

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金活用事業一覧

資料3
※交付額は四捨五入

NO	種別		事業名	区分	事業期間	事業概要	交付額 (千円)	各KPI	5年度目標	5年度実績	達成割合
1	市	推進	まちなか活性化事業	継続 (延長)	R1～R5	既存事業者への支援、創業支援などにより、空き家店舗対策を進め、まちの新陳代謝を促進し、雇用増加と新たな仕事の増加を目指す。	21,767	①まちなかの新規出店者数(件)	11	15	136%
								②商店街の歩行者数(人)	1,560	948	61%
								③新規創業者数（継業者含む）	55	20	36%
								④売上拡大事業者割合(%)	75.0	37.8	50%
					R5 事業 内容	・まちなか支援員を配置し、まちなかでの新規出店希望者を支援した。 ・賑わいプロデューサーを配置し、賑わい創出イベントとしてひみ番屋街と連携したイベントや湊川周辺でのイベントを実施した。 ・チャレンジショップ「break」を運営し、入居者の新規出店に向けたファンづくりを支援した。また、チャレンジショップ「break」でも5回のイベントを実施し、breakの認知を進めた。 ・氷見市ビジネスサポートセンターを運営し、市内事業者の新商品開発や販路開拓等の売上向上につながる支援を実施した。 ・Himi-bizセミナーや創業塾などの講座を定期的に実施し、市内事業者・創業者・継業者への支援を行った。 ・新商品開発や販路開拓、Web（SNS）マーケティング等を複合的に推進する事業者に必要な経費を支援した。					
2		推進	氷見のブランド再構築を通じた交流・関係人口拡大プロジェクト	継続 (延長)	R2～R6	本市の豊かな食の魅力を生かし、交流・関係人口の拡大を図り、地域の活力を高めるような仕組みをALL氷見で構築する。	11,762	①観光入込客数（人）	2,380,000	2,167,900	91%
								②観光消費額（千円）	15,040,000	25,155,978	167%
								③氷見キトキトファンクラブ登録者数（人）	1,900	1,696	89%
								④氷見市プロモーション拠点として設ける「関係店舗（ツナグ場）」で開催する企画（プロモーション）等の訪問人数（人）	1,700	5,971	351%
					R5 事業 内容	・首都圏で氷見産食材を使ったメニューを提供する「ひみめしフェア」の開催や、氷見の食の魅力等を紹介する冊子「ヒミビミ（氷見美味）v o l . 4」の作成、都市住民を氷見市に呼び込むための戦略としてひみ食彩まつりで氷見の食文化の一つである昆布メ体験ができるブースの出店・ステージイベント等を実施した。 ・首都圏での氷見の情報発信やプロモーションの拠点となる「関係店舗（ツナグ場）」18店舗を登録するとともに、昆布メをテーマとした「第3回ひみ昆布メサミット」を首都圏と氷見市で同時開催した。 ・氷見ブランドの新たな価値創出や、インバウンド誘客拡大に向けたプロモーションを実施するとともに、着地型の誘客イベントを開催した。 ・市外在住のファンクラブ会員に情報発信（メルマガ配信）するほか、体験イベント（ふるさと体験）や飛騨市とファンクラブ同士の交流イベント（ファンミーティング）を市内で実施した。 ・氷見市と交流のある横浜市や川崎市等の中学生を対象に、氷見での様々な体験メニューを盛り込んだ「氷見スタディツアー」を実施し、開催後にフォローアップとしてアフターミーティングを川崎市で開催した。					
3	市	観光×生物多様性保全を目的とした「ひみ発アクアツーリズム」検討プロジェクト	継続	R3～R5	「氷見の持続可能な定置網漁業」や「イタセンバラ」など特色ある地域資源を活用したアクアツーリズム（川辺や水辺を観光資源とする）や地域資源の保全に取り組む。	2,657	①平均滞在時間(分)	3時間41分	3時間56分	109.2%	
							②里山里海における新規イベント数・ツアー数(件)	15	7	47%	
							③ひみラボ水族館来館者数(人)	8,700	14,963	172%	
							④アクアツーリズムツアーへの参加者数(人)	20	35	175%	
				R5 事業 内容	・「イタセンバラ」を地域資源として活用した観光商品である「氷見イタセンバラアクアツーリズム」を実施した。参加者は富山、石川、岐阜、及び群馬から13組計35人の参加があった。また、外来魚の影響を子ども達に分かるように漫画にし、普及啓発に努めた。 ・地域資源である定置網漁に関するイベントなどを実施する団体の事業費の一部を補助した。また、ガイド人材の獲得のためのガイド育成ツアーを実施した。さらに、氷見高校海洋科学科の生徒が東京都豊島区で開催されたイベントにおいて、ウニに関する研究成果を発表した。 ・SDGsの観点を盛り込んだ「親子イタセンバラ教室」や「親子とんぼ教室」、市内小学校や県民を対象とした「河川学習」を開催した。また、水族館では市内の淡水魚を展示し、VRを使って、普段上陸できない「虻が島」を疑似的に上陸する体験を実施した。 ・氷見の豊かな生物多様性や定置網漁業やイタセンバラをはじめとした地域資源を周知するためのホームページを管理し、情報発信を行った。						

NO	種別		事業名	区分	事業期間	事業概要	交付額 (千円)	各KPI	5年度目標	5年度実績	達成割合
4		拠点整備	ひみ自然体験・子ども「遊」発型働き方改革推進拠点整備計画	終了	R1	氷見市海浜植物園を改修し、テレワーク導入支援やリカレント研修のための施設と、子どもの遊び場が共存する環境を整備する。	261,770 (R1整備費)	①事業を通じた施設への来訪者数（人）	65,000	91,202	140%
								②事業を通じた女性の就職、創業者数（人）	41	0	0%
								③事業を通じたセミナー、リカレント教育等プログラムの女性受講者数（人）	3,200	543	17%
					R5 事業内容	（運営事業について） ・指定管理者により、植物に関する知識の普及並びに社会教育、環境保全及び自然保護の推進に関する展示などを行った。 ・身近な植物（スパイスやコーヒー等）に着目して起業のきっかけをつかむ講座や、「参加しやすさ」を重視したワークショップ形式の講座を展開することで、施設を子育て世代にとって日々の子育てを楽しみながらも就業・創業へのモチベーションを向上させることができるような場として活用した。					
5	広域※	推進	A L L とやま農林水産業の成長産業化プロジェクト	継続 (延長)	R2～R6	富山らしい特色のある地域資源を生かした農林水産業の発展を目指し、魅力発信や販路拡大、生産技術の検証等に取り組む。	1,312	①農業産出額（億円）	687	—	—
								②県産代表 6 魚種及び栽培漁業対象種の産出額（税抜）（億円）	51.93	—	—
								③輸出に取り組む事業者数（社）	54	—	—
								④県産材素材生産量千㎡	134,000	—	—
6		推進	多様な産業・人材の参画による地域全体が潤う「稼げる」観光地づくり推進事業	継続	R3～R5	富山ならではの観光資源の魅力や強みを活かし、「選ばれ続ける観光地」としての魅力を磨き上げ、観光交流の促進等による県内経済の活性化を目指す。	719	①観光消費額単価（宿泊・日帰り）（円/人回）	9,600	—	—
								②観光入込客数（実数）（千人）	11,134	—	—
								③日本橋とやま館来館者のうち観光交流サロンでのコンシェルジュ対応者数(人)	35,000	—	—
								④県立美術館等の年間来館者(人)	570,000	—	—
7		推進	開疎な脱炭素コミュニティ構築プロジェクト	継続	R4～R8	自然的・社会的特性を活かし、脱炭素社会で生き残り選ばれる開疎な脱炭素コミュニティの形成を目指す。	0	①エネルギー消費量の2013年度比の削減率(%)	9.6	—	—
								②県内市町村での地球温暖化対策推進法実行計画（区域施策編）の策定率(%)	73.3	—	—
								③一般廃棄物循環利用率(%)	26.8	—	—
								④北東アジア地域の中高生を対象とした、環境保全に取り組む人材を育成する事業の参加人数(人)	949	—	—

※ 県が主体の広域連携事業であり、KPIは県全体の目標として設定されているもの。R5の検証については県で行い、今後公表される予定